

「七十七パートナーズ第1号投資事業有限責任組合」による
キャド・キヤム株式会社の株式取得について

株式会社七十七銀行(頭取 小林 英文)は、投資専門子会社である七十七パートナーズ株式会社が運営する七十七パートナーズ第1号投資事業有限責任組合(以下「本ファンド」といいます。)を通じて、キャド・キヤム株式会社(本社 山形県鶴岡市、代表取締役 齋藤 士郎、以下「対象企業」といいます。)の全株式を取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

対象企業は、山形県鶴岡市にて、全国の高層ビルや商業施設等、各種建物床構造の設計業務や各種鉄骨部材関係の設計製図を専業で手掛ける地場ニッチトップ企業です。長年培ってきたノウハウと豊富な経験を有するプロ集団として、常に最新の技術を取り入れながら、全国各地の顧客ニーズに応じたQCD(品質・価格・納期)を高水準で実現することにより、これまで多くの実績積上げを図ってまいりました。

また、対象企業は、仕事と家庭の両立に向けた体制整備にいち早く取組み、従業員の過半を女性が占めるなど、ワーク・ライフ・バランスの実践を通じて、地域雇用の維持・拡大に大きな役割を果たしており、地域経済にとって不可欠な存在です。

今回、本ファンドは、対象企業がこれまで培ってきた高度な技術・ノウハウの次世代承継や経営体制強化等のハンズオン支援に取組み、対象企業の持続的な成長・発展と企業価値向上に貢献してまいります。

記

1. 対象企業概要

- (1) 社名 キャド・キヤム株式会社
- (2) 本社所在地 山形県鶴岡市大宝寺字日本国378-12
- (3) 代表者 代表取締役 齋藤 士郎
- (4) 設立 1972年3月
- (5) 事業概要 建築設計業
- (6) 主な実績



首都圏	東京スカイツリー、東京ディズニーシー、横浜ランドマークタワー、衆議院会館、新歌舞伎座、虎ノ門ヒルズ、新国立競技場、常盤橋タワー
関西圏	あべのハルカス、ユニバーサルスタジオジャパン、大阪駅新北ビル、関西国際空港第1ターミナル、大阪梅田ツインタワーズ・サウス
東北地域	SS30ビル、仙台トラストタワー、アエル、東北学院大学五橋キャンパス
その他	御殿場アウトレット、シャープ亀山工場、エスコンフィールドHOKKAIDO

- 1 -

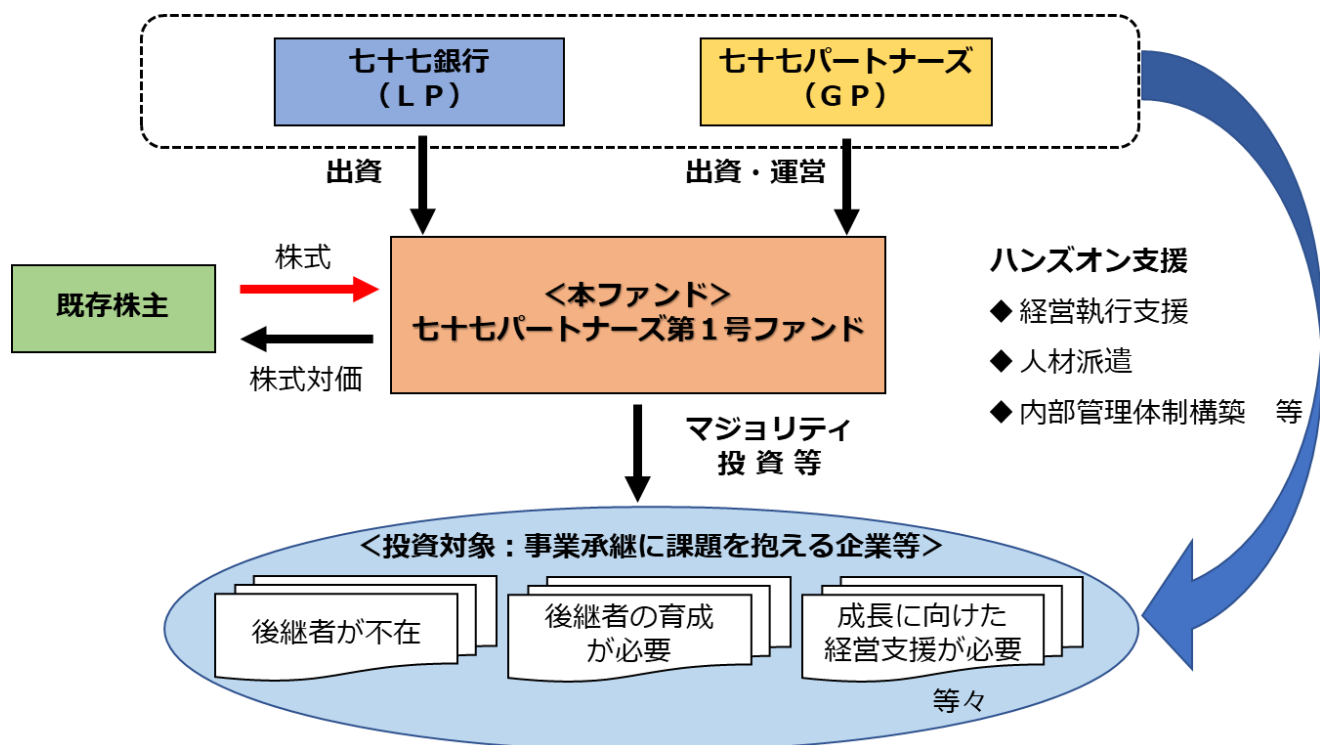


2. 七十七パートナーズ第1号ファンドについて

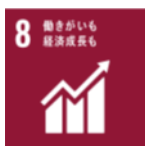
(1) ファンドの概要

正式名称	七十七パートナーズ第1号投資事業有限責任組合
設立日	2022年1月4日（存続期間10年間）
出資者	無限責任組合員：当社、有限責任組合員：株式会社七十七銀行

(2) イメージ図



(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以上